

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和4年11月24日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・秋田県議会第2回定例会10月議会における審議状況について
- ・公安委員会の交通規制に関する決裁手続きの見直しについて
- ・交通規制の意思決定について

2 審議事項

県警察から、令和5年秋田県警察運営の基本方針と重点目標の策定に関する報告があった。

審議した結果、原案のとおり策定することを了承した。

委員から、『簡潔に見やすく仕上がっている。』との発言があった。

3 報告事項

(1) 令和4年10月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和4年10月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

苦情の受理件数は、2件（警察宛て2件）で、事件捜査及びパトカーの走行に関するものであるとのことであった。

委員から、『再発防止指導をしていただきたい。』との発言があった。

(2) 令和4年秋田県議会第2回定例会（12月議会）提出の議案等について

県警察から、令和4年秋田県議会第2回定例会（12月議会）提出の議案等に関する報告があった。

令和4年秋田県議会第2回定例会（12月議会）提出の議案等は、交通事故等に係る和解案件等であるとのことであった。

委員から、『交通事故防止指導を徹底していただきたい。』との発言があった。

(3) 年末・年始における犯罪等未然防止活動の推進と出動式の開催について

県警察から、年末・年始における犯罪等未然防止活動の推進と出動式の開催に関する報告があった。

12月10日から令和5年1月3日までの25日間、「犯罪の予防及び検挙」「交通死亡事故の抑止」「組織犯罪の取締り及び資金源の封圧」「テロ等違法行為の未然防止」を活動重点として、犯罪等の未然防止活動を推進する。

また、12月8日、秋田拠点センターALVE（アルヴェ）において、県知事、秋田市市長等が参加する出動式を行い、県民の防犯意識の向上に努めるとのことであった。

委員から、『警察官の姿を多く見せて、犯罪防止につなげていただきたい。』との発言があった。

(4) コンビニエンスストア等対象のモデル店舗の指定について

県警察から、コンビニエンスストア等対象のモデル店舗の指定に関する報告があった。

コンビニエンスストアでの買物の後、道路横断中に高齢者が被害に遭う交通死亡事故が連続的に発生している。現状を踏まえ、県内のコンビニエンスストアの協力を得て、買物客に対して反射材やチラシの配布等による注意喚起を行い、交通事故の防止につなげるとのことであった。

委員から、『反射材の使用は効果的であるから、店舗の協力を得て対策を推進していただきたい。』との発言があった。